

『膀胱癌再発リスクと排尿改善治療薬内服既往の関連についての研究』

1. 研究の対象

2009年8月1日～2017年9月30日の間に当院で筋層非浸潤性膀胱癌と診断され経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けた234名の方。

2. 研究目的・方法

・対象者の診療情報から排尿改善治療薬の内服されていた経験のある方とそうでない方では膀胱癌の再発がどのように影響してくるのかどうかを調査する研究を検討しております。

・方法は、過去の診療録をさかのぼって調べる後ろ向き研究で、これから患者さんに新たな苦痛を与える検査や処置を行うことは一切ありません。ただし、プライバシーの流出は非常にわずかですが可能性としてはゼロではありませんので、最小限にするべく注意を払ってゆきます。1年に1回状況確認をしてゆきます。

- ・結果の判定は調査期間に再発した時点で評価します。
- ・研究結果を直接参加された患者さんにお伝えすることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、臨床情報、再発の有無 等

4. 研究結果の公表

論文・学会で発表する予定です。

5. 個人情報の取り扱い

プライバシーを十分配慮し、2024年4月1日に破棄する予定です。

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

なお、本研究は、講座研究費により実施されます。研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、論文発表前に限り、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

担当：加藤 陽一郎

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 6705）

FAX：019-623-1527

E-mail：ikyoku@urology-imu.jp

研究責任者：小原 航

岩手医科大学医学部泌尿器科学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸 19-1

TEL：019-651-5111（内線 6705）

FAX：019-623-1527

E-mail：ikyoku@urology-imu.jp

-----以上